

躍動感より停滞感が勝りがちな昨今

経営陣としての学びと従業員教育の方向性

◆◆◆ 学びと教育の発想から生まれる“事業”の将来像とは？ ◆◆◆

◆本レポートの内容◆

- | | | |
|---------------------------|-------|----|
| 【1】他者の後ろ向き姿勢で“考えさせられた”こと！ | …………… | 1頁 |
| 【2】日々の活動が必然的に“勉強”意欲を生んだ頃 | …………… | 2頁 |
| 【3】“社内高校制度”と名付けられた奇想天外構想 | …………… | 3頁 |
| 【4】全体の底上げよりも特定人材の特定能力アップ | …………… | 4頁 |
| 【5】いわゆる後継者がいない“新しい事業承継”の形 | …………… | 5頁 |

マネジメント サポート



社内の陣容が“高齢化”したり、事業上の“変化”が乏しくなったりすると、“社内教育”のあり方を、改めてイメージしにくくなるケースが増えるようです。同様に、経営陣の自己研鑽に関しても、“これ”と言って魅力的なテーマが見えにくいのも現実かも知れません。

しかし“意欲や意識が停滞”すると“事業も停滞してしまう”という現実も見逃せません。今、思い切った“発想転換”に取り組むことも重要になりそうなのです。

山下社会保険労務士事務所
株式会社ビッグバン

TEL : 087-868-9481

TEL : 087-840-0370

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15
香川産業頭脳化センタービル 402 号

FAX : 087-840-0321

Mail : yamashita-m@bigbang-gr.com

URL : <http://www.bigbang-gr.com>